

1. 交通広告(4月16日～5月31日)

◆車内広告イメージ



◆車体広告イメージ



○関東、関西、中部、福岡、札幌の鉄道・地下鉄



2. テレビCM 「持っているほうが、エエ！」編

- ・15秒スポット (上戸 彩さん、宮川大輔さん出演)
- ・放送期間:4/16(土)～5/6(金) ※期間計:全国93局



3. 新聞折込広告

- ・「マイナンバーまるわかりガイド」(マイナンバーを使う場面をしっかり解説)
- ・実施日:4/24(日)、一部地域は4/25(月) ※全国80紙(3600万部配付)
※「政府広報オンライン」に音声版も掲載

マイナンバー制度の周知・広報について

4 地方公共団体に提供している広報資料

○チラシ「マイナンバーまるわかりガイド」

⇒ 平成28年4月 全自治体に計 約1000万部を配布

※ホームページからダウンロード可能



○動画DVD（6か国語）

「平成27年10月より順次お届けします！1人に1つ。マイナンバー」

⇒ 平成28年4月～5月 49団体に140枚を配布(希望団体のみ)

【字幕・音声 6か国語】

日本語、英語、中国語(繁体字、簡体字)、韓国語、スペイン語、ポルトガル語

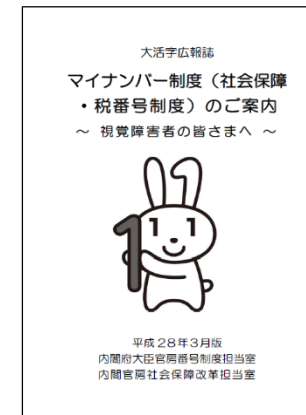


○視覚障害者向け資料「①点字資料、②大活字資料、③音声CD」

⇒ 平成28年3月までに全自治体にそれぞれ計2万部を配布

○外国語チラシ・QA（26か国語）

⇒ 平成28年6月更新 ホームページからダウンロード可能



マイナンバー制度の周知・広報について

○児童・生徒向けのマイナンバー小冊子(特別支援学校を含む)

- ①個人番号カードを自分で申請できる15歳以上の生徒(中学3年～高校3年)を対象とする小冊子
 - ②小学校高学年以上(小学5年～中学2年)を対象とする小冊子
- ⇒ 平成28年3月までに全児童・生徒分(約1000万部)作成し、全国の学校を通じて4月以降に配布
※要望のある自治体には若干の余部を頒布



○マイナちゃんの着ぐるみ貸出(貸出時に缶バッジなどのPRグッズも配布)
⇒平成28年6月24日現在 37都道府県79回



5 当面の予定

○WEBを活用した広報

⇒ 政府広報オンライン、ホームページ、ツイッター、フェイスブック、メルマガで最新情報を発信

○聴覚障害者向け手話動画

⇒ 平成28年6月中にホームページで公開予定

○テレビ、新聞などのメディアを活用した広報

⇒ 夏以降の実施に向けて政府広報室等とも調整中

マイナンバーに便乗した詐欺への対応

- 内閣官房、国民生活センター等のホームページで9月から注意喚起
- 内閣府・個人情報保護委員会・消費者庁・総務省連名で具体的な相談事例を踏まえた注意事項と相談窓口一覧を整理し、10月1日に公表(警察庁・国税庁の追加や事例の追加など随時更新)
- 平成27年10月にテレビCMのテロップや全国各紙にマイナンバー便乗詐欺注意広告を実施、12月には高齢者詐欺の観点からテレビCM、新聞記事下広告を実施、平成28年2月には再度テレビCMを実施。

《これまでの主な相談事例》

- 行政機関を名乗り、「マイナンバー制度が始まると手続きが面倒になる。至急、振込先の口座番号を教えてください」との電話
- 「マイナンバー制度の導入に伴い、個人情報を調査中」と言って、女性が来訪し、資産や保険の契約状況などを聞かれた。
- 「マイナンバーが順次届き、みんな手続きをしているが、あなたはしているか」「早くしないと刑事問題になるかもしれない」と言われた。
- 対応しないと高額な罰金が科されると過度に誇張して商品販売や業務契約を強引に取り付けようとする電話
- 行政機関の職員を名のる者が訪問し、「役所から来た。マイナンバーカードにお金が掛かる」などと言われ、マイナンバーカードの登録手数料名目にお金をだまし取られた。
- 公的機関を名乗る者から電話で偽のマイナンバーを教えられた。その後、別の者から公的機関に寄付するのにマイナンバーを貸してほしいと言われ、教えた。
翌日、寄付を受けたとする機関を名乗る者から電話で「マイナンバーを教えたことは犯罪」と言われ、記録改ざんのために金銭を要求され、現金を渡してしまった。 など

《相談窓口》

- マイナンバー
総合フリーダイヤル
0120-95-0178
 - 消費者ホットライン
188 (いやや!)
 - 警察 相談専用窓口
#9110
又は 最寄りの警察署まで
 - マイナンバー
苦情あっせん相談窓口
03-6457-9585
- ※ 市区町村でもマイナンバーに関する問合せに対応